

そば例会・新入会員セミナー

講師
鈴木 征治 君

もう一度基本を読む

「ロータリー入門書(2010~2011年度)」

1.ロータリーの起源とポール・ハリス

世界初の奉仕クラブが米国イリノイ州シカゴにて1905年2月23日にポール・ハリスという若い弁護士によって結成された。彼は日々忙しく仕事は繁盛していたが本人は毎日寂しい日々を送っていた。弁護士を訪ねて来る依頼人は嘘を言う人が多かった。彼は純真な心の持ち主のため人間らしい心温まる付き合いと心許せる仲間、心の友を心底求めた。

2.「一業一人」に気づく

そんなある時、数人の市民と話し合う機会があった。彼らは勝手な自慢話、ホラ話不満話をする。彼らの職業はみな異なっていることに気づき彼は膝をポンと打った。「これだ!」とうなずいた。この「一業一人」という線で会員を集めればきっと楽しいクラブが出来ると確信した。それがロータリーの誕生である。

3.ロータリークラブは「職業分類」を選ぶ

当時米国には既にユダヤ人クラブ、大学卒業のクラブ、弁護士クラブ等々あったしこれらは立派な会館を持ち経営されていた。しかしクラブ会員仲間内では必ずしも楽しいものではなかった。しかしロータリーは職業分類という点で会員が全く平等の立場にあり当初からロータリーは評判が良く入会者も次第に多くなった。

4.クラブの名前の由来とマークの意味

庶民の集まりであるからなるべく気軽なものにするために、このクラブは会館を持たずあちこちの事業所、ホテルを会場に変えていった。この引越して歩く、回って歩くところから、ロータリーと名付け、引越しを表現する「馬車の車輪」を表した。そして現在の世界的発展の原因となった。クラブに集まる人々は事業家、職業人であるため話題と言えば商売の話となり「一業一人」は図に当たり会員は他人とは思わぬような親睦の間柄となり、併せていまは親睦の輪である。



5.車輪のマークから相互扶助のギアマークに変わる

当時のシカゴの商業道徳は退廃していた。でも破産倒産が相次ぐ中でも商売繁盛を続ける商人のいる事に気づいた。それは「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」「超我の奉仕」(Service Above Self)「無我の奉仕」(Service Not Self) 1912年ギアのマーク、その中央に楔孔があり、ギアの回転のエネルギーがこのシャフトにより外へ伝導されるように、ロータリアンの奉仕の理想が、ロータリアンの職業を通して生活を通して、社会に影響力を及ぼそうという理想と意欲を表現している。職業の場ばかりでなく、家庭生活、一般の社会生活においても奉仕の理想を持って行動する事が住みよい社会を作る道であり、それがロータリーの責任と名誉である。ロータリーは初めに親睦、友愛が有り、ここから職業奉仕が生まれ社会奉仕に成長し広がり国際奉仕になり、これを貫く思想を「奉仕の理想」と呼ぶようになった。

6.例会は「息抜きの1時間」必ず出席し友情を深める

ポール・ハリスは「例会に出席すると童心に帰る」即ち「例会の1時間は人間性を取り戻す時間である」即ち「息抜きの時間でもある」仕事で緊張した心も体もリラックスします。警戒心を必要としない時間、ここで初めて我に戻り、反省が行われ自然に戻ります。即ち人間性が取り戻されて、他人の事や社会の問題を考えるゆとりが出る。役員1年交代は会員に奉仕の勉強をしてもらうためです。地域のどこに奉仕を必要とするか、そこに奉仕するにはどんな手順を踏むべきか、自分はどの方向で奉仕でき学ぶべきです。例会には必ず出席し、会員同士はお互いに尊敬を交わしつつ友情を深めます。例会出席が楽しくなった時、あなたの心には奉仕の理想が湧いてくるのです。「ロータリーは初めに実践あり後から理論がつけられる」

* 入りて学び出でて奉仕せよ



Rotary



Rotary International District 2800
2021~2022
TAKAHATA ROTARY CLUB



WEEKLY REPORT

5月
26(木)
日

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

会長 土屋 衛 幹事 島崎裕司 例会 毎週木曜 12:30~13:30 旅館 エビスヤ 事務局 山形県高島町高島 911-2-2F tel 0238-52-5440 fax 52-5444

本日の例会 [2607 th] 2022. 5. 26

会員卓話

鈴木 征治 君

前回の例会 [2606 th] 2022. 5. 19

そば例会 講師
新入会員セミナー 鈴木 征治 君

- ・ 点鐘12時30分 土屋 衛 会長
- ・ ロータリーソング 奉仕の理想
それこそロータリー
- ・ ソングリーダー 木村 健彦 君
- ・ S A A 大浦 英樹 君

会長あいさつ

土屋 衛 会長

本日は3年ぶりの蕎麦例会となりました。例年ですと新蕎麦の時季に開催されてきましたが今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、この季節での開催となりました。ご理解の程よろしくお願ひ申し上げます。

また昨年7月に発表した会長所信の中でお願ひしておりました新入会員セミナーを併催できたことは嬉しい限りです。青木広報情報委員長並びに講師を快諾いただいた鈴木征治会員に感謝申し上げます。

退会防止の第1歩はロータリーを知ることだと考えます。ロータリークラブとライオンズクラブの違いを知り、ロータリー用語を憶え、ロータリーの楽しさを知る。そんなロータリアンを数多く育てることがクラブの発展に繋がると共に地域の財産になるのではないのでしょうか。最後になりますが、先週開催された理事会において町長交代に伴う当クラブ名誉会員変更が討議され、慣例に従って新町長に就任を要請することになった事を報告させていただき、会長挨拶いたします。

ご静聴ありがとうございました。

スマイルBOX

- ・ 結婚祝い 山村 義美 君
- ・ 娘が二十歳を迎えお祝いをしました。しっかりお酒が飲めるようでした。 大塚 栄一 君
- ・ 当店をご利用いただきありがとうございます。 伊澤 光明 様

《事務局からのお知らせ》

6月の予定

- ・ 6月2日：二井宿わくわくプロジェクト
代表 神保一雄 氏
- ・ 6月9日：はとみね荘 寄付贈呈
施設長 島崎慎一 氏
- ・ 6月16日：クラブ協議会
- ・ 6月23~24日：最終例会（秋保温泉・左勘）

《出席報告》

会員数 45名 出席者数 28名 出席率 62.22 %
前回修正45名 出席者数 30名 出席率 66.67 %

《メイクアップ》

平 清美 君・浜田 宏 君・長谷川春海 君
福島 悟 君・山村 義美 君・大浦 英樹 君
梅津陽一郎 君

次回の例会 [2608 th] 2022. 6. 2

二井宿わくわくプロジェクト
代表 神保一雄 氏

次々回の例会 [2609 th] 2022. 6. 9

特別養護老人ホーム はとみね荘
施設長 島崎慎一 氏